

## 事務事業評価シート

事業番号	32					
事業名	商業団体育成費	局名	環境経済局			
		部名	経済部			
事業開始年度	平成19年度	課名	商業観光課			
根拠法令等	なし	課長名	荻野隆			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施					
	<input checked="" type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理（委託先又は指定管理者：相模原商工会議所）					
	<input type="checkbox"/> 補助金（補助先：）					
	<input type="checkbox"/> その他（）					
事業概要	目的 (何のために)	商店街において中心的役割を担う次世代リーダーの育成				
	対象 (誰・何を対象に)	若手商業者・経営者、商店街後継者				
	事業内容 (手段・手法など)	講師を招き、商店街活動・個店の取り組みに関する先進事例紹介や新たな方策の提案を行うとともに、ディスカッションなどを交えて学ぶ「さがみはら商人思草塾(あきんどしぐさじゅく)」を開催するもの。 事業は相模原商工会議所に委託して実施する。				
	事業の必要性	商店街の後継者不足が深刻な状況にあり、次代を担う商業者や経営者に対して、意識改革やスキルアップのための人づくり、組織づくり、地域全体を含めたまちの活性化戦略について学び考える機会を提供することは重要である。				
コスト			平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度予算	
	事業費(直接経費)		500 千円	300 千円	300 千円	
	人件費	正規職員	従事者数	0.04 人	0.03 人	0.03 人
			概算人件費	291 千円	218 千円	218 千円
	人件費	嘱託職員・ 臨時職員等	従事者数	人	人	人
			概算人件費	千円	千円	千円
	人件費 合計		291 千円	218 千円	218 千円	
総事業費		791 千円	518 千円	518 千円		
市民一人あたりの事業費		0.00 千円	0.00 千円	0.00 千円		

		平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度予算	
財源内訳	国・県支出金	千円	千円	千円	
	受益者負担金	千円	千円	千円	
	その他( )	千円	千円	千円	
	一般財源	500 千円	300 千円	300 千円	
平成23年度 事業費の 主な内訳 (人件費を除く)	項目			金額	
	さがみはら商人思草塾開催委託			300 千円	
	-----			千円	
	-----			千円	
活動実績1	活動指標名	単位	H21年度実績	H22年度実績	H23年度見込
	講座開催数	回	3	1	1
単位当たりコスト1	(総事業費/活動指標)	千円	263.5	518.0	518.0
活動実績2	活動指標名	単位	H21年度実績	H22年度実績	H23年度見込
	講師人数	人	4	1	1
単位当たりコスト2	(総事業費/活動指標)	千円	197.7	518.0	518.0
成果目標 (現状の成果及び 今後どのようにした いか、定量的な評 価で示す)	受講者をさらに増やすことと、満足度100%を達成する。				
成果実績	成果指標名	単位	H21年度実績	H22年度実績	H23年度見込
	受講者数	人	17	52	60
	受講者アンケート結果(「満足」「ほぼ満足」の回答割合)	%	87.2	82.3	100
特記事項 (事業の沿革等)	同種の講座開催は、平成14・15年度にも実施。平成16～18年度は、リーダー養成ではなく、個店のスキルアップを目的とした講座を開催したが、商業者からリーダー養成講座を実施してほしい旨の要望があったことや、平成19年4月に「相模原市商店街の活性化に関する条例」を施行したことから、復活した。				
事業の自己評価 (今後の事業の方 向性、課題等)	受講者の満足度は比較的高いので、魅力あるテーマ、魅力ある講師を選定し、受講者を増やすことが課題。				
評価	《評価の視点》	・ 必要性 <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない      ・ 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない ・ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない			
	《評価の区分》	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 再構築 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡充			
	《評価区分の理由》	商店街の活性化へ向け、若手商業者、特に次世代リーダー等の人材育成は急務で、商店街支援策として必要な事業である。また、本事業をきっかけとして若手商業者間の交流が図られるなどの効果も見られる。 今後、多様な業種の方が参加できるような時間帯での開催(飲食業に携わる方等への配慮)や、商店街の活性化につながる講座の開催など、より効果的な事業へ向け検討が必要である。			
H24年度 予算への反映	H24年度予算額は継続。				
経営評価委員会 による意見	○見直し 例えば、大学コンソーシアムを活用し、商店街外からの人材活用を図るなど、従来とは異なる発想を持つことも必要である。また、市が実施するのではなく、商工会議所が直接実施することも検討すべきである。				